



# 九州から

# 湿地・ヘラシギ・シギ・チドリたちを守る

Photo by T. Hattori.

2018年10月21～29日、アラブ首長国連邦のドバイで、ラムサール条約会議第13回締約国会議（ラムサールCOP13）が開催されました。また、12月9日～13日、中国の海南島で、東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ（EAAFP）第10回参加国会議（MOP10）が開催されました。それぞれの会議でどんな内容が話し合われたのか報告し、これからの湿地の鳥たちの保全のための日本のNGOの課題を考えます。

また、シギ・チドリ類の渡りのルート上の九州の干潟（博多湾、八代海、有明海）における活動の報告、併せて沿岸湿地の保全活動をしている事例の紹介、会場の皆さんを含めて、今後のシギ・チドリ類の保全に向けた、話し合いの時間を持ちたいと思います。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

### ■プログラム■

1. フライウェイの湿地・渡り鳥保護の会議の報告
  - (1) ラムサール COP13報告 <永井>
  - (2) EAAFP MOP10報告 <柏木>
2. 九州の渡りの中継地からの報告
  - (1) 博多湾 失われた生息環境の再生 <服部>
  - (2) 八代海 条約湿地登録に向けた努力 <高野>
  - (3) 有明海 3つの条約湿地の協力 <中村>
3. 沿岸湿地保全の活動報告
4. ディスカッション

湿地の保全と賢明な利用の推進を目的としたラムサール条約は1971年2月2日にイランのラムサルで採択されました。これを記念して毎年2月2日は「世界湿地の日」と定められています。

**World Wetlands Day**  
2 February 2019



Wetlands and climate change

日時： 2019年2月2日（土）13:30～16:00  
 場所： 「リファレンスはかた」104号室 （Tel：092-436-5754）  
 福岡市博多区博多駅東1丁目1-33 はかた近代ビル  
 主催： ラムサール・ネットワーク日本シギチ・ヘラシギ部会  
 共催： NPO法人ラムサール・ネットワーク日本 /  
 NPO法人ふくおか湿地保全研究会 / 八代野鳥愛好会 /  
 Shorebirds Stepping Stones(SSS)

参加申し込み：webサイトからお申込みください。

<http://bit.ly/2SSCVzH>（当日参加も可）



会場地図



申込みサイト